

資質・能力	想定される学習内容	中学校	
A 知識及び技能	基本的な操作等	01 ホームポジションを意識し、1分間に60文字程度の入力が正確にすることができる。	
		02 パソコン上のファイルを圧縮したり、パスワード暗号化したり、バックアップ等の処理をすることができる。	
		03 目的に応じて適切なアプリケーションの選択と操作をすることができる。	
		04 クラウドを用いた協働作業をすることができる。	
	問題解決・探究における情報活用	05 情報通信ネットワークなどからのand、or検索等効果的な情報の検索と検証の方法を理解することができる。	
		06 調査の設計方法を理解することができる。	
		07 情報と情報との関係（意見と根拠、具体と抽象など）について理解することができる。	
		08 情報の整理の仕方（比較や分類、関係付けなど）について理解することができる。	
		09 情報の整理の方法（表やグラフを用いた統計的な）について理解することができる。	
		10 目的に応じて情報の傾向と変化を捉える方法について理解することができる。	
		11 情報を統合して表現する方法について理解することができる。	
		12 情報の発信・交流の方法（Webページ、SNS等）について理解することができる。	
		13 安全・適切なプログラムによる表現・発信の方法について理解することができる。	
		14 条件を踏まえて情報及び情報技術の活用計画を立てる手順について理解することができる。	
		15 情報及び情報技術の活用を効率化の視点から評価し改善する手順について理解することができる。	
	プログラミング	16 デジタル化された情報が短時間に広範囲に流通するという特徴について理解することができる。	
		17 文字、音声、静止画、動画等のメディアの種類と特徴について理解することができる。	
		18 コンピュータ内部におけるデータの処理方法を理解することができる。	
		19 社会におけるコンピュータや情報システムの活用について理解することができる。	
		20 情報のデジタル化や処理の自動化の仕組みについて理解することができる。	
		21 情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みについて理解することができる。	
		22 情報のシステム化の基礎的な仕組みについて説明することができる。	
		23 問題発見・解決のための安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。	
		24 アクティビティ図等の統一モデリング言語によるアルゴリズムの表現方法を理解し、表現できる。	
		情報モラル・情報セキュリティ	25 情報システムの種類、目的、役割や特性について理解することができる。
			26 情報化による社会への影響と課題について理解することができる。
	27 情報に関する個人の権利とその重要性について理解することができる。		
	28 社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることについて理解することができる。		
	29 情報セキュリティの確保のための対策・対応について理解している。		
	30 仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性について理解することができる。		
	31 情報社会における自分の責任や義務について理解することができる。		
	32 健康の面に配慮した、情報メディアとの関わり方について理解することができる。		
B 思考力・判断力・表現力等	問題解決・探究における情報活用	33 問題の解決に向け、条件を踏まえて情報活用計画を立て最適化し、解決に向けた計画を複数立案し、評価・改善しながら実行することができる。	
		34 調査を設計し、情報メディアの特性を踏まえて、効果的に情報検索・検証することができる。	
		35 目的や状況に応じて統計的に整理したり、「考えるための技法」を組み合わせ活用したりして整理することができる。	
		36 目的に応じ、情報と情報技術を活用して、情報の傾向と変化を捉え、問題に対する多様な解決策を明らかにすることができる。	
		37 目的や意図に応じて情報を統合して表現することができる。	
		38 統合した情報をプレゼンテーション、Webページ、SNSなどやプログラミングによって表現・発信、創造することができる。	
		39 情報及び情報技術の活用を効率化の視点から評価することができる。	
		40 意図する活動を実現するために手順の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのかを論理的に考えることができる。	
C 学びに向かう力・人間性等	問題解決・探究における情報活用	41 事象を情報とその結び付きの視点から捉えようとする。	
		42 物事を批判的に考察し判断しようとする。	
		43 条件を踏まえて情報及び情報技術の活用計画を立て、試行しようとする。	
		44 情報及び情報技術を創造しようとする。	
		45 情報及び情報技術の活用を効率化の視点から評価し改善しようとする。	
	情報モラル・情報セキュリティ	46 情報に関する個人の権利とその重要性を尊重しようとする。	
		47 社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを踏まえ、行動しようとする。	
		48 情報セキュリティの確保のための対策・対応の必要性を踏まえ、行動しようとする。	
		49 仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性を踏まえ、行動しようとする。	
		50 情報社会における自分の責任や義務を踏まえ、行動しようとする。	
		51 情報メディアの利用による健康への影響を踏まえ、適切に行動しようとする。 52 情報通信ネットワークの公共性を意識して行動しようとする。 53 情報や情報技術をより良い生活や持続可能な社会の構築に活かそうとする。	